

2023年3月期通期 決算において高い関心が予想される事項

Q1：通期連結業績予想対比で上振れした要因は何か？

当社グループの当期の通期連結業績は、売上高が通期 2,696 百万円（前期比+10.8%）で期初予想対比約 101.6%の達成率、営業利益が通期 234 百万円（前期比+41.7%）で約 130.1%の達成率で着地致しました。

売上高は、サブスクリプションの新規顧客の獲得や既存顧客へのアップセル/クロスセル等の売上が予定通り順調に推移したことに加え、ソリューション売上が増収し、期初予想対比で上振れいたしました。

営業利益は、売上が当初想定を上回って推移したことに加え、開発・運用・販売・サポート業務の効率化の結果、費用が当初見込みより縮減し、期初予想を大幅に上回りました。

Q2：インボイス対応とは具体的にどのような機能を実装していくのか？

2023年10月に、消費税の仕入税額控除の方式の新しいルール、インボイス制度（適格請求書等保存方式）が導入される予定です。

当社では、制度対応への第一弾として賃貸管理システム「いい生活賃貸管理クラウド」に「適格請求書発行事業者登録番号」の入力枠を追加しました。

また、10月までに、標準機能としてのバージョンアップ、追加オプション機能含めて、インボイス対応帳票テンプレートの追加や、インボイス制度に対応した消費税額計算機能の追加など、対応が完了するように準備を進めて参ります。

Q3：2024年3月期の業績見通しは？

売上高は 2,950 百万円（前期比+9.4%）と予想しております。

不動産市場を取り巻く外部環境の変化においては、2022年5月施行予定の「改正宅地建物取引業法」により、不動産賃貸借契約の締結・更新・解約手続き等の全面的なオンライン化が可能となりました。また、不動産賃貸管理領域においては、「賃貸住宅管理業法」により一定規模の不動産管理会社に国土交通省への登録が義務付けられ、さらには「オーナーへの事前の重要事項説明実施の義務付け」等、新たな業務が課されるようになりました。当該法に基づく業務実施状況の立入検査・パトロールが始まるなど、新法の実効性を高めるための積極的な活動が展開されていくことが予想されるため、オーナーへの対応を漏れなく行うためにも今後一層 DX ニーズも高まっていくと考えられます。

2024年3月期中にも、インボイス制度の開始や改正電子帳簿保存法による電子データ保存義務

化完全施行等も控えております。インターネットを通じて法改正等に対応した最新の機能バージョンアップをスピーディーに提供でき、変化に対応してDXを目指す不動産業にとって当社グループが提供するSaaSは最適といえる仕組みと考えております。これまでオンプレミス型の内製システムを利用していたような大手不動産管理業への当社SaaSの導入促進およびスムーズなシステム稼働の支援に注力し、サブスクリプション/ソリューションの両区分において売上成長を目指してまいります。

また引き続き当社は、不動産関連業務を網羅する業務支援SaaSシリーズをフルラインナップで揃えていることや、SaaSプロダクト間でのシームレスな情報連携等の強みを活かし、個別の業務にとどまらない関連業務全体の最適化をマーケティング・セールスの両面で訴求し、既存顧客へのアップセル/クロスセル等でも成長を目指してまいります。

営業利益は300百万円（前期比+28.1%）と予想しております。

原価面では、売上拡大に伴う更なる顧客数の増大、データ量の増加に備えたシステム基盤強化にかかるIaaSの利用料等が増加する見込みです。販管費は、売上高のさらなる成長のためセールス&マーケティングの体制を引き続き強化します。オンライン中心のセールス・サポート体制の更なる充実を図るためのマーケティングの強化や社内システム投資を進める予定です。

また、将来のさらなる売上成長の加速に向け、顧客が利用する会計システムとのデータ連携機能の強化、インボイス制度に対応する機能の実装など、SaaSの機能拡充および新ラインナップの開発等の投資についても拡大する計画としております。

Q4：直近のIR活動について知りたい。

2023年3月期には、[株式会社フィスコから企業調査レポート](#)が発行されたほか、[公益財団法人日本証券アナリスト協会主催「アナリスト向けIRミーティング」](#)を実施致しました。非財務情報の開示としては、[統合報告書2022](#)を発行、また当社で働くメンバー、カルチャー、事業に込める想い等について幅広く情報発信をする[公式note](#)を開設しています。

引き続き、当社の事業価値及び内在的価値をより広く知っていただくために様々な情報発信を実施してまいります。

当第1四半期には5月18日（木）に[個人投資家向け説明会](#)も予定しております。当社に関してより深く知っていただく機会としていただきたいと思いますと考えております。

以上

【免責事項】

本発表において提供される資料及び情報は、当社グループの経営方針や財務情報をご理解いただくものであり、当社株式の購入、売却等の投資勧誘を目的にしたものではありません。

当資料に掲載している情報については細心の注意を払っておりますが、その正確性、最新性、有用性その他一切の事項に関していかなる保証も行いません。当資料に掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん等があった場合において、そのために生じたいかなる損害に対しても当社は一切の責任を負いません。

当資料に掲載している情報の一部には、現時点における当社の計画、戦略、将来の業績見通しに関する記述を含みます。当該記述は現在入手可能な情報の分析及び経営者の判断に基づくものであり、潜在的なリスクや不確実性を内包しております。将来の業績は経営環境の変化等により、実際の結果と異なる可能性があります。また将来の見通しに関する記述は、発表日以降の事実等に基づいて随時修正または更新されるものではありません。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社いい生活 IR 担当

e-mail: ir.info@e-seikatsu.co.jp